

公同通信



2017年7月20日 251号 (460号)

日本基督教団 西宮公同教会月報 〒662-0834 西宮市南昭和町 10-22
TEL 0798-67-4691 FAX 0798-63-4044、Email koudou@gamma.ocn.ne.jp
http://koudou.jp/ 振替 01170-3-4901

To tell the story 149

「みなせんって?」

みなせん@西宮・芦屋は2015年の9月19日に強行採決された、「安保法制」に反対する人々が、次の参議院選挙で野党共闘を推し進めるべく結成された市民団体です。2014年12月の衆議院選挙では、自民党に投票した人は「1765万人」、選挙に行かなかった人は「4922万人」でした。戦後最低の投票率でした。

この「5000万人」の投票に行かなかった人に、「選挙に行こう!」「立憲野党に入れよう!」「改憲勢力3分の2阻止」をと問いかけることによって、選挙を変えて行きたいと思ったわけです。けれど、残念ながら兵庫県では私たちが推していた民進党 水岡俊一さんや、共産党 金田峰生さんを国会議員に押し上げることはできませんでした。結果として、公明、維新に立憲野党の議席を奪われてしまいました。また関西では三重県だけが選挙区で勝利しました。全国をみれば、小選

挙区 23 のうち、11 選挙区で「野党共闘」 の候補者が勝利しました。

みなせん@西宮・芦屋の前身は、「連帯 兵庫みなせん」です。連帯兵庫の世話人 でもある「あすわか (明日の自由を守る 若手弁護士の会・兵庫)」の川元志穂さん が、住んでいる地域でも「みなせん」を結 成して、衆議院選挙区7区でも活動しよ うと提案したことが始まりです。

みなせん@西宮・芦屋のメンバーには、 「芦屋9条の会」「憲法を生かす 阪神連絡会」「安保法制に反対するママと家族と 有志の会 西宮らへん」などの団体が参加しています。

もちろん、団体と関係なく個人で参加している人もいます。月に1回、イベントがあるときには不定期に公同教会のアートガレーデをお借りして、ミーティングで様々な取り組みや、今日本で起こっている問題を話し合ったりしています。

「みなせん」って何?ってよく聞かれます。

みんなで選挙の略です。選挙は政党がするもの、という常識をくつがえし、わたしたちの手に取り戻す。政党に任せておけば、政治は良くなるという従来の「お任せ民主主義」ではいけない。市民が自分たちの代表である国会議員を選ぶ一理想は自分たちの運動の中から立候補者を選び応援していく。まずは、「野党共闘」を進めて、勝てる選挙をする。

そんな思いの中から、「みなせん」は生まれました。2015年の安保法制に反対するデモの中から「野党は共闘」というフレーズが生まれました。総がかり行動、市民連合、安保関連法に反対する学者の会、ママの会、SEALDs、(現在は解散)たくさんの団体や市民、国民が声をあげました。

私たちも西宮・芦屋から全国の動きと連帯しつつ、個々の生活を大切にしながら、お互いの違いをリスペクトしながらやっていけたらいいなあ~と思っています。

【みなせん@西宮・芦屋のこれまで】 2016 年 4 月 16 日設立集会を行いました!

未来は選べる!選挙に行こう!市民の力で政治を変えよう!

この夏の選挙は、あなたが変わるチャンス!

家族、友人、職場、ご近所のいつものあ

の人と政治の話したことある?憲法が変えられようとしているいまだからこそ、勇気を出して話してみよう!それぞれの地域でそれぞれの思いで。この夏、みんなで選挙を楽しもう!未来は選べる。

【日時/場所】

とき:4月16日(土)15時~18時 ところ:西宮公同教会チャペルホール

【プログラム】

◆第一部(15 時~15 時 50 分頃) ウクレレ演奏(TK112)/国会漫才 議員挨拶 金田峰生(共産党・参議院予 定候補)・水岡俊一(民進党・現参議院議 員)

異色の漫才コンビ シホとヤギ

- ◆第二部(16 時~16 時 50 分頃) 選挙ジョッキー(丸尾牧さんとよつや薫 さん)
- ◆交流会 (グループに分かれてワークショップ) (17 時~18 時)

司会:安保関連法に反対するママと家族 と有志の会@西宮らへん

【参加費】なし

【主催】みなせん西宮・芦屋(準備会)

憲法

2016年5月22日、弁護士の内山宙さん をお呼びして、緊急事態条項についての 勉強会を行いました❤

● 野党共闘

2016年6月3日(金)17時より、阪急

西宮北口 西宮ガーデンズ前で「市民と 共産党街宣に参加しました! 野党(5党共同アピールa t 西宮)を行 いました。

市民、学生、そして、水岡俊一・参議院 議員(民進党)、金田峰生氏(日本共産党) など野党 5 党が登壇し、スピーチを行い ました。

憲法

西宮を中心にけんぽうカフェを8か所で 開催しました。(カフェやお寺の休憩処、 アートガレーヂなど)

あすわかの弁護士さんを講師に迎え、け んぽうをお茶をいただきながら勉強しま した。

• せんきょカフェ

12月18日(日) 10時30分~12時30 分

at パスタ・エ・カフェ・シオサイ 「は たなか光成さんに聞いてみよう!」

絵本に囲まれて、お茶をいただきなが ら、はたなか光成さんが、政治家を志さ れたきっかけや政治に対する想い、秘密 保護法採決に至る経緯や憲法改正につい て、緊急事態条項について、年金につい て、格差と貧困について、原発について、 武器輸出について、辺野古での安倍政権 についてのやり方についてどう考えるか、 など突っ込んだ質問に丁寧に率直に答え て頂いた2時間半でした。

街宣

3月20日 11時~ 西宮ガーデンズ前

衆議院議員 堀内昭文さん、県会議員 いそみ恵子さん、西宮市議会議員上田さ ち子さん、西宮市会議員 よつや薫さん とともに。

「ヤギとマツタニの漫才コンビ」で森 友と共謀罪をネタに街ゆく人々に共謀罪 の問題点についてアピールしました。春 分の日のうららかなお天気に、たくさん の人々がお買い物に向かう途中に耳を傾 けてくださいました。

• せんきょカフェ

4月13日(木)19時~21時 経済のお べんきょう一ほんとうに財源ってない の?編 共産党 上田さち子さん 講師 岡田直樹さん

大学交流センター 第一会議室

国会でも、メディアでも「財源がない」 という言葉を何度も聞かされるけど、ほ んとうに「財源がないの?」ってことを 「人権」と「経済」との関わりから「政策 提言として「サービス残業亡国論」と題 して、岡田さんに講義していただき、共 産党の市会議員の上田さち子さんには共 産党の財源の考え方を数値で示していた だきながら説明していただきました。

● 共謀罪

5月27日(土)13時~14時

「私たち市民と野党は共謀罪(テロ等準 備罪)に反対です!街宣」

西宮ガーデンズ前 ひなた緑地公園 野党は共闘!西宮芦屋市民の会(準)・みなせん@西宮・芦屋

● 共謀罪

「みなせん号街を走る!」西宮、芦屋、 三宮まで街を走る。

6月6日~7月11日

子どもたちに大人気のみなせん号は街 を走って、共謀罪反対のアピールをして いまーす。



取り組みは、みなせん@西宮・芦屋に掲載しています。

http://minasen24n38a48.blog.fc2.com/ (八木和美)

「みなせん@西宮・芦屋」を書いてもらった八木和美さんとは、沖縄・辺野古の座り込みと、そこに参加していた西宮の人たちとのつながりで出会うことになり

ました。たぶん、本物の体よりは大きく見えるのは、胸を張り、正面を見つめ、飾らない服装で(とは言っても独特の!)ずたずた歩く、西宮の(というよりは、大阪っぽい!)おばちゃんだからです。

八木さんたちが、"みなせん…"を立ち 上げたのは文章の通りですが、もう一つ 大切な理由は、沖縄・辺野古に集まる、沖 縄の人たちからの呼びかけです。辺野古 に集まる沖縄の人たちは、沖縄に新しい 米軍基地を作らせない、屈することのな い座り込みを続けています。その米軍基 地を、沖縄の人たちの"民意"を踏みにじ り、強行しているのが、日本・アベ政治で す。沖縄は、多数の人たちが新しい米軍 基地建設に反対し、多数の人たちが政治 (国・地方政治を問わず)の世界でも、日 本・アベ政治に反対しています。沖縄の 人たち、沖縄の政治の多数が新しい米軍 基地建設に反対しているのです。なのに、 日本・アベ政治はそんな沖縄の人たちの 意志を踏みにじっています。

「日本でも、政治を変えて欲しい!」 そんな叫びに、居ても立っても居られなくて始まったのが、八木さんたちの"みなせん® 西宮・芦屋"です。「権利の侵害を許さない」「誠意ある解決策を講じる政治」の実現なのですが、目の当たりにする政治の現実は、「みなせん」を促す状況に程遠かったりします。

しかし、おばちゃんはめげないのです。

時代にふり回されるのではない あの時 心を躍らせて生きた 後悔に 身をふるわせたこともある 笑い 泣き 歯ぎしりをした 今日 こんな決意をしたという

自分の人生を語ってほしい 自分の人生を語ってほしい 自分の人生を語ってほしい 自分の人生を語ってほしい 自分の人生を語ってほしい

(菅澤邦明)

~ どろんこと太陽~2017 西宮公同幼稚園の子どもたち

あっという間に7月!7月といえば、 みんながたのしみにしていたほしまつり ☆雨の予報がどこへやら~「てるてる坊 主作ったよ!」の声があっちからこっち から~そんなみんなのてるてる坊主パワ ーもあって夜には星がの1日となりまし た。そして今年もたくさんの願い事をの せて大きな竹が飾られました。みんなは どんなお願いごとをしたのかな?津門川 沿いにもずらりとならんだ笹の数々。み んなの願いが空いっぱいに届きますよう に…。

暑い毎日が続いています。子どもたちは 汗びっしょり!先生も汗びっしょり!で もこの暑さがあるからこそ、風がふわ~ とふくと、思わず手も足も止め、あ~気 持ちいい~。風がこんなに気持ちいいと 感じるのもこの季節の醍醐味です。夏と いえばやっぱりあれだよね~♪を聞いて みると、子どもたちからは、「海」「プー ル」「かきごおり」「セミ」「チューペット」 とでてくる!そして、すごいと 思ったのが、全部が幼稚園で見た!行っ た!と今まさにの物ばっかりなのです。

"須磨の海" "幼稚園のプール" "ほしまつりのかきごおり" "園庭のセミの合唱" "チューペット" ぜーんぶが公同幼稚園 での日々につながっている!まさに生活がつながって~間近で感じるひとときでした。これからさらに深まっていく夏! 暑い!だから夏ではなく、プールにはい

れるから!セミの声が聞こえてきたか ら!だから"夏"なんだなぁと子どもた ちのひとつひとつの出来事が夏を感じる 時間になっているのだなと思いました。 セミの声が園庭にも響き始めました。羽 化前のセミの幼虫が動いている姿を初め て見た!抜け殻ではないその姿を見たの は初めてで!大興奮でした。1週間だけ のセミの時間。そして、声だけ聞こえて いたセミの姿がちらほら。幼稚園の園庭 にはポコポコと指一本くらいの穴がたく さんあきだします。なんの穴かというと セミの幼虫!長い土の中での生活を終え て、まさにセミになろうと地面に出てき たのです。そんな穴を探してみると色ん な所に!そして昨年、動くセミの幼虫に 大興奮だったのですが、今年はその羽化 の瞬間を目撃してしまいました!はじめ は、「セミがね!」「いるの!」「ぶらさ がっててね! | と興奮気味に話す子ども たちに、木から落ちそうなのかな?と見 に行くと、びっくり! 殻を破り出てきて いるところではありませんか!これには くぎ付け!近くを通るお友達にも「ちょ っとみてみて!」と声をかける姿に、 "この発見を伝えたい""一人で見るな んてもったいない""誰かに言わなき ゃ"と思うその気持ちが嬉しい。各クラ スで育てていた蝶の時もそんな姿にたく さん出会いました。みかんの木で見つけ たあおむしを、「見て!」「いたよ!」と 教えに来てくれる姿。「これなんの幼虫 かな?」と、図鑑で探す姿。「元気か

な?」「蝶になってるかな?」と毎朝、

部屋の蝶のケースを覗く姿。蝶へと羽化した姿には、「ほんとだ!」「すごい!」と全身で喜ぶ姿。部屋に入ってくるお友達に、「蝶になってるよ!」と声をかけると、もう、朝の用意なんて後で!リュックを背負ったままケースの中の蝶を見るお友達も(笑)こんな風に一つの発見は、みんなの発見へとつながっていっているのだなと、改めて感じます。"百聞は一見にしかず"本物を見ることの大切さを私の方が教えられた瞬間でもありました。

暑い夏。いえいえ、暑いだけじゃない夏!ひとつひとつが子どもたちの全身で味わう時間につながっています。そんな子どもたちと共に公同幼稚園での日々を過ごせることが楽しみであり、喜びです。子どもたちと笑顔いっぱい!時には涙も!と、全身で味わう時間がこれからも広がっていくことを願います。

(馬場 由希子)



教会の火曜日 10 時から 12 時 於:西宮公同教会集会室

第1火曜日 わいわいお茶会

第2火曜日 ゆっくりと聖書を読んでみませんか

第3火曜日 読書会

第4火曜日 社会のこと、世界のこと

あんなことこんなこと

2017年6月28日(水)

小さなお茶会

パスタ・エ・カフェ・シオサイ

色々な紙テープを使って、"フレーベル・立体の星"を作りました。組み合わせてリースにしたり、笹に飾ったり、とおおいに楽しみました。





2017年7月1日(土)

ほしまつり

公同の夏と言えば!の"ほしまつり"です。お母さんたちや、先生方が、ずっと準備をしてくださっての当日です。子どもたちのたくさんの笑顔はじける1日でした。幼稚園の子どもたちから、地域の方々の願い事がいっぱいの短冊を飾った竹を、津門川沿いにも飾りました。









2017年7月4日(火)~9日(日)

たなばたマルシェ

アートガレーヂ

近所で活動している作業所や、団体が集まったマルシェ。手作りの雑貨、美味しいお菓子、植物の寄せ植えのワークショップなど、いろいろなものがありました。



2017年7月8日(土)

フィガロの結婚とモーツァルトを少し体験しましょう (モーツァルトの勉強会)

西宮公同教会 集会室

佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2017「フィガロの結婚」を100倍、1000倍楽しむためにちょっとお勉強をしました。

オーストラリア産ワインやオードブルで、協力してくだだったのは、カーヴ・ド・テールさんです。



2017年7月13日(木)

佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2017 「フィガロの結婚」前夜祭

高松公園(兵庫県立芸術文化センター前)

篠山東中、平木中、深津中、瓦木中の吹奏楽部が、佐渡裕さんの指揮でファンファーレを演奏しました。「公同パンのうた」でお馴染みのリピート山中さんや、「にしきたずっと節」を作曲してくださった井本英子さん、そのずっと節の踊りを教えてくださった若柳博可さんも出演してくださり、大変盛り上げてくださいました。最後は、幼稚園の子どもたち、お母さん、そして西宮市老人クラブ連合会の人たちが「にしきたずっと節」を歌って、踊りました。







~あるがままに~

「順子先生の出会い日記」

非常勤で勤務している大学から実習生がやってきた。現在4年次、2年次の時にわたしの担当の「障害児保育」を受講している。100人近いので一人ひとりは覚えていないけれど、彼女の名前は印象に残っていた。実習生が保育参加すると学校からは実習訪問があり、大学のいろいろな先生との出会いもあり面白い(名刺ばかりたまる、返礼の名刺はない)。

で、この学校からも訪れがあった。週 に2度くらいの非常勤の勤務なのでお初 にお目にということも多く今回もそうだ った、ところで講義って結構しんどいも ので、1週に一度の時間の中での出会い では一方的になってしまうことも多く、 しゃべってそしておしまい。毎回のレポ ートでどんなことを思ったかなどをつか み、一言でもコメントをと思ってはい て、結構がんばる。こういうことはサボ らない性格とはいえ、しかし毎回教室を あとにする時、教えるというこの仕事は 向いていないと思う。

さてお見えになった方とあれこれ話していたら、「学生から、子どもたちの話をしてくれてわかりやすい講義をする先生がいると聞いていたが、先生のことでしたか」と手を打つようにして言われた。そうか、そうだったのかという雰囲気に、こちらもそう、そうだったのね、こんな出会いは嬉しい。元気百倍ですね。

6月に別の専門学校から園の時間に仲間入りということで学生が保育に参加。 あとで KJ 法で見たこと感じたこといろ いろを書き出してもらって分類したのだが、「何でも書いていい?」と聞くから「いいよ」との返答に「子どもの前で歌ったり話したりする菅澤先生はすごい笑顔で、わたしたちの前にいる時と顔が違う」、へーっ!まあ正直に言うものだわね。

ところでたくさんの出会いは必ず次の 出会いを生みます。実習訪問の話をその 大学の卒業生であるI先生に伝えた。彼 はこの 4 月から保育の応援と延長保育の 担当をしていくれている。保育園の勤務 も経験あるので、3歳児の排泄の関わり がうまい。遠目に見ては感心しているの だが、その実習担当の訪問のことを報告 したところ思いがけない話を聞かせても らった。関西国際大学は最初三木市に教 育学部を設置。そこから2人男子実習生 がやってきた。もう 10年近く前になるの だけれど、その時のメンバーと I 先生と は同期。どれだけ公同幼稚園の毎日の楽 しい話を聞かせもらったかわからない、 どんな幼稚園だと思っていたのが、今回 そこに縁があって仲間に加わることがで きた。ヘーっそうだったのですか(また またひとしきり感心)、しかし面白いもの ですね。ところでそこに実はキューピッ ドがいるのです。強面ではありますが(失 礼!)。1990年代当初にひかりのくにと いう保育雑誌でたくさん仕事をする機会 を与えられましたが、その時の編集長だ った方が、退職後大学に赴かれ、そして わたしも子育て支援センターに、次に大 学の講義にと仕事の仲介をしていただき ました。以前の実習生も、今回の実習生 も I 先生もすべてその方のお声かけです から、まあ!そんな方がおられたのです。

話は変わって!

保育士になったのが 1969 年、その初の 仕事をしたのが大阪の旭区の保育園。そ の保育園が50周年のお祝いを9月に大 阪城のところのホテルニューオータニで されるとのことで誘っていただいた。わ ずかしか働けなかったその保育園、力不 足を痛感したものですが、なぜかそのあ とめげずにこの道に。ついでにいろいろ 触手を伸ばして「講義に講演」、「研究」 や「論文」にも。思えばそんなスタートが あってそして今が。この原点忘れてなら じ、その保育園に、そこでの絵本との出 会いに、そして今も続けてくださってい る交わりに心から感謝です。原点といえ ば。我が母は要介護3の認知症、生活は 多くの応援のもとに進めているが会話は 結構面白いこともたくさん。ある時、一 つの大学の卒業式で配られた、たねやの 紅白饅頭を持って訪れた。幼いころの話 になり、わたしもどういうわけかその時 結構素直で、話が広がる中で、書道に油 絵にピアノにある時は生花を、などなど いろいろ習わせてくれたね、しかしどれ もこれも一つとして実にならずに(身に 付かずに)悪かったとの話になったので す。その時に我が母、たねやのお饅頭を

報張りながら「いやいやちゃんとこれになってる」。たねやの紅白饅頭を貰えるほどの存在になっているじゃないかと言いたかったのか。今も場を与えられて仕事をしているではないかと言いたかったのか。皮も上等で母の大好きなこしあんのそれも大きな饅頭は、その日に大きな働きをしてくれたようです。しかし母の頭の中はどうなってる?思考は?いやはや驚きました。

「こうぞう版行動報告書」

オープンして1年あまりの京都鉄道博物館に行ってきました。10月14日(鉄道記念日)に初めて行って、半分ぐらいしか回れなかったので、今回リベンジしてきました。

今回主に蒸気機関車を見ることにしました。博物館には動態、静態合わせて 23 両の蒸気機関車が展示されています。そのうちの 20 両が動態保存で、SL やまぐち号で営業運転している C57型1号機もシーズンオフには展示されています。京都鉄道博物館になる前の梅小路蒸気機関車館の時代、体験乗車で使われた客車は車いすに対応していませんでした。今回は車いすに対応していたので乗ることができました。が、最後部の車両で蒸気機関車の汽笛は聞こえるものの走行音は全く聞こえず残念でした。

(下平 浩三)

~ ♪ぼくのみる空ときみのみる空はつながっているから~

「アメリカでも奮闘しています」

カリフォルニアの気候は本当に素晴らしく、常夏というのでしょうか、1年を通してとても寒い時期というのはせいぜい12月の1、2週間くらいで、夏も先月2週間ほど猛烈に暑い!と感じた時期がありましたが、今はもうすでに朝晩は涼しく、日中もカラッとしているので全く苦になりませんし、汗もかきません。ほぼ毎日晴天、雲ひとつない青空で、1年を通してそんな毎日なので、あまり風邪もひきません。

そんな素晴らしい気候のカリフォルニアでの生活も、この秋であっという間に 4年が過ぎようとしています。天候は本当に素晴らしいのですが、やはり慣れ親しんだ生まれ故郷というものに勝るものはないのかもしれません。日本に住んでいるときは特に感じる機会はありませんでしたが、日本食がいかに美味しいか、また日本語がいかに素晴らしい言語か、また日本の奥ゆかしい文化はいかに美しいものなのかということをやはり異国で生活していて日々感じています。

日本の奥ゆかしさや言葉の奥にある想い、隠された美など、そういうものを重要視する人はアメリカ生活には馴染みにくいとある人に言われました。確かにそうなのかもしれません。私はこちらの生活の中で、やはり日本の美というものがいつも恋しくなります。百人一首のカル

タを子どもたちと一緒にしていても、昔の人は貝に上の句を書いて恋人に渡し、恋人が貝に下の句を書いて返事を返したということを国語の時間に習ったなと思い出しては「美しいな」と感じます。一方で、ラジオから流れる最近のアメリカの歌を聞いていると、あまりにも気持ちをストレートに伝える歌詞に、時々下品だとさえ感じてしまう自分がいます。

馴染めないことはいくつかあり、買い物の際にまだレジを通していない商品をすでに開けて食べ始めるということがあります。一度パン屋のレジに並んでいて、選んだパンをすでにかじっている人がいたので驚きましたが、こちらでは当たり前です。長いレジに並んでいる間に子どもがお菓子を欲しがれば、まだレジを通していないその商品の袋を開けて子どもに食べさせながら買い物を続けている、そのような光景は珍しくありません。財布を忘れたりすることないのかしらと見ている私がドキドキしてしまったりしています。

そのような、今まで経験したことのないものに対しての「馴染めないな~」という出来事がある一方で、誰が何をしていてもあまり気にしないというこちらの雰囲気には教えられることも多いにあります。日本人である私は、どこかで周りからの目というものをとても気にする傾向があります。教会で自分がどう感じたのかということを分かち合う時間があっ

たとしても、まず「他の人はどう感じたのか」ということを気にしたり、自分を気にしたり、自力をしたがあること、話すことが他の人にどう思があるのかということを気にしたりがどう感じたりしても、その意見に頷き、どのような行動をとるのか、というな行動をとるのかが、なことにとやかく意見を言ったりはことにとやかくはこのように感じてでした。ただ、その人はこのように感じてでも、ただということを受け止めるだけでしてもそうで、に関してもそうで、にというなとを受け止めるにということを責めることが多いです。失敗に関してもまりなったとを責めることが多いです。

自分の中にある日本人としての自分、 また異国に住むことによって見えてくる 異国での自分の生き方を見つめながら、 どこに住んでいても自分の生き方に誇り を持って生きられる人になっていきたい と思わされています。

(山本 知恵)

名護ぬ七曲(58) 「復帰」後の沖縄県政 11

ここ最近台風が沖縄県地方をスルーして直接「本土」に向かうケースが増えているような気がしてなりません。こないだの台風3号もそうでした。九州、福岡・大分では台風の後さらに豪雨が重なって大変な災害になってしまいました。梅雨

が明けても雨は降るだろうし、何よりあ の耐え難い夏を乗り越えなければなりま せん。そして台風の本格シーズン。…心 配は尽きません▼一方、沖縄在住民とし ては、いつものように台風が来てくれる と助かるんだけどな…という思いもあっ たりします。また海の生き物たちからも 台風の襲来を望む声が多数挙がっており ます。それはサンゴの育成にも大きく影 響するそうで、昨シーズンのサンゴの大 量死滅は沖縄に台風が一つも来なかった からかなのかなぁとも思います▼去年は 一つ来たんだっけ?でも期待したほどの 威力ではなかったように思います。ウチ のこどもたちと「これ全然普通の風じゃ ん」って会話をした覚えがあります。高 校生の娘(高 3)にとっては台風に寄せる 期待として「臨時休校」という楽しみが あります。なので、来るなら月曜日から 金曜日の、午前7時から正午までの間。 午前中に警報が解除されたら5時間目か ら登校しないといけないので、その曜日・ 時間帯以外の台風には全く意味がない― とのこと。でもなかなかそんなピンポイ ントで都合よくやって来る台風なんて滅 多にありません。あきらめて学校に行き なさい。下の子(高 1)は別に学校は嫌いじ ゃないので何曜日でもいいそうです。し かもこの子の学校、講義棟と学生寮がチ ューブ(渡り廊下)で接続されているので 雨でも濡れることはないし風で飛ばされ る心配もありません。かく言う私も通勤 は基本的に階段の昇り降りだけなので台 風は別に何曜日でもいいんだけど、辺野

古の基地工事が少しでもストップするなら、やっぱり月〜金派かな。それに台風が来たら飛行機もヘリコプターもオスプレイだって飛べないし、パラシュート訓練もありません。「台風が来ている間は沖縄が平和で居られる瞬間なのかもしれない」とのお話を聞いたこともあります。不謹慎な言い方にも聞こえるかもしれないのですが、でもそう感じさせているのはきっと私(ヤマト)のせいでもあるのでしょう。

* * *

さて 2006 年 12 月の沖縄県知事選で、 辺野古新基地建設案反対と普天間基地閉鎖を掲げ、多くの県民の期待を負って当 選を果たした仲井眞弘多(前)知事。2010 年 12 月には普天間基地の県外移設を公約に2期目の当選をも果たしております。 しかしその方針は当選後間もなく基地容認へと反転。その際、「県外移設と辺野古移転は併存し得る(だから公約違反ではない)」との意味不明な独自の論理を展開し、沖縄県民のみならず全国民の頭上に新たな"?"マークが点灯したことは言うまでもありません。「この人、何が言いたいのかよく分からんけど、とにかく最後まで新基地反対で行って欲しい」との 願いも虚しく、2013 年 12 月 25 日、安倍晋三首相と会談を終えた仲井眞(前)知事のその手には、「振興予算 3000 億円/年」がちゃっかり握りしめられており、翌々日の 27 日には政府の辺野古埋め立て申請をあっさり承認。2014年 11 月に三選目を目指して再び知事選に立候補するも対立候補の翁長雄志さんに敗れます。まぁそりゃそうですわな。

* * *

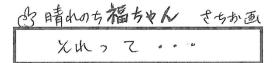
台風の進路が思いどおりに制御出来な いのはまぁ仕方がないとして、しかし権 力が最初に約束したとおり方針を果たさ ないのはちょっと困ったものです。去年 だったかな、消費税率の引き上げを先送 りしたいんだけどとか言い出した時の安 倍首相の説明―「これはお約束とは異な る"新しい判断"です」 あの言葉が繰り 出され時、思わず椅子から転げ落ちた人、 耳を疑った人、テレビを二度見した人、 味噌汁吹いた人…少なくなかったと思い ます。どうせやったらその勢いのまま「や っぱ基地作るの止めます。原発政策も止 めます。ミサイル攻撃より災害に備えま す。新しい判断です!」ってなってくれ たらいいとにね。ならんか。

(羽柴 禎)

日本基督教団西宮公同教会集会案内

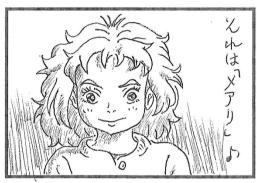
早天祈祷会 毎月1日午前6時30分から 於:西宮公同教会集会室 教会学校 毎週日曜日午前9時から 於:西宮公同教会礼拝堂 聖日礼拝 毎週日曜日午前 10 時 45 分から 於:西宮公同教会集会室 聖書研究祈祷会 毎週第1・3水曜日午後7時から 於:西宮公同教会集会室 読書会 毎週第2・4水曜日午後7時から 於:西宮公同教会集会室 (早天祈祷会、聖書研究祈祷会、読書会は、2016年4月よりしばらくお休みしています。)

1000 時的な**福ちゃん** さちか画

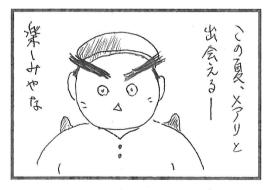


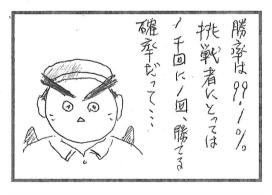


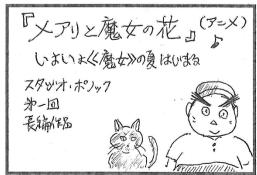














≈司是动物。战机飞机≈

未来社の発行する季刊の雑誌「未来」(2017年夏 号) の表紙の隅っこに「環境倫理学は、あらゆる戦 争が不合理であること、戦争の回避こそ社会性の究 極の原理であることを告げている。人類の存在理由 はすべての生物に対する責任を果たすことにある」 という文章を見つけ、「…なんだろう」と思い、(少 なくとも、全く納得できたが、たとえば「環境倫理 学」は、馴染みのない言葉だった)、本文をパラパラ とめくっていて、それが「私の著作集/加藤尚武」 の文章の中の言葉であることが解りました。未来社 が秋ごろから「加藤尚武著作集」を刊行するにあた っての著者の自己紹介にあたる文章の中の言葉だっ たのです。著作集の1~5巻が、「ヘーゲル論考」で あることから、加藤尚武は、ヘーゲル・ヘーゲル哲 学の解読を学問の基礎にして、その後、未来表紙の 「環境倫理学」、別に「生命倫理学」など倫理学につ いての研究、著作をしてきたことになります。今ま で、名前はもちろん、著作も目にしたことはありま せんでした。

ただ、未来表紙の「全く納得できる文章」が契機 で、生命倫理、環境倫理について書いたものを、少 しずつ読み始めています。(言われている「倫理」の 基礎になっているヘーゲルについては、かつて読み やすいということで話題になった長谷川宏の「精神 現象学」の「まえがき、はじめに」で既に全く歯が 立たなかった記憶があります)。例えば、「子育ての 倫理学/少年犯罪の深層から考える」(丸善ライブラ リー) は、"断定" する文体は少なからず違和感はあ りますが、書かれていることは説得力があり納得で きます。「…日本の学校の倫理教育の第一の原則は、 校則に違反してはならないという他律原則である。 他人に危害と迷惑をかけない限りは、自己決定権を 行使する権利があるという自律の倫理をむしろ学校 側は避けるようにしている。だから、学校を卒業し て拘束から自由になった途端に、内面的に何の倫理 も持たない若者が生み出される」。

(S)

先日、突然、フランスのパリにいる友人 K から電話がありました。たぶん、12 年ぶりである。K の岐阜に住んでいるお母さんが危篤で呼び戻されるらしい。K とは、僕がジーンズブティックをやっている頃からの付き合いで、名古屋のアパレルメーカーの H 企画の営業マンだった。その H 企画の社長とは年が近いこともあり、友人関係は今も続いています。年に2 回内見会が催され、その都度、スタッフと一緒に食事をした。2 次会には、その当時、流行り

のディスコ、名古屋の新規開店の"マハラジャ"に行った。その時の恰好は、全員、Tシャツにジーンズで、入店を断られた。Kは、その時、店員と揉め、「覚えてろよ!」と捨て台詞。それが、あくる年に行った時には、TシャツとジーンズスタイルでOK! それも、VIP 席でした。後で分かった事だけど、どうも…K の仕業らしい。

Kと、最初に出会ったときは、お互いに相手をうさんくさいヤツだと思っていたらしい。大風呂敷を広げるような、最初はあまり気に入らない感じだった。それが、年齢も一回りも離れているのに、何故かウマが合うようになり、その当時の僕のあだ名である「アニキ」と呼ぶほど親密になりました。

30年くらい前の話で、「ファッションウィーク」 に合わせてよく東京へも行った。コムデギャルソン (COMME des GARÇONS) や、BIGI といったファッションメーカーの内見会を片っ端から見て回り、自分の店用に必要な小物(ワッペンや、古着など)の買い付けをしては送る。評判が良く、その当時はすぐに完売になったものです。

ある時、帰る時間がギリギリになり、東京発の最終の新幹線(もちろん、超満員)に乗り込むと、すぐに K と 2 人で食堂車の入り口に並びました。発車して 10 分ほど経ってから、アナウンスと共に食堂車もオープン。素早く奥の席に陣取り、とりあえずビールを注文して、そして食べ物を頼みました。それから、2 人で飲んで、食べて、話もはずみ、大いに盛り上がって、ふと気づくと、名古屋駅に到着。慌てて精算し、あたふたと降りたのでした。

そののち、彼は自身でアパレルメーカーを設立 し、結婚もして順風満帆のように見えましたが、結 局倒産。奥さんの実家がある北海道へ引っ越して行 ったのでした。

そんな K は、どうしているのだろう…と、思っていると、風の噂でフランスにいると。さすが、K らしい。この間の電話では、現地の人と結婚もし、日本語を教える NPO の様なものを立ち上げていて、その資金集めのために、企業等を回り口説いているらしい。そのために、僕のところに泊めてくれとの事…。やれやれ、また昔の付き合いが始まるのだろうか。

(Y)

夏になると活躍するのが、手ぬぐいです。ハンカチよりサイズも大きいので、使い勝手も豊富で気に入っています。染色で、きれいに裏表なく柄が出ていて、素材も晒の布が使われているところが魅力で

す。気に入っているブランドの一つで「にじゆら」というものがありますが、そこは大阪の堺市に染めの工場があり、以前にテレビでも紹介されていました。「にじゆら」の手ぬぐいは、すべて「注染(ちゅうせん)」と呼ばれる技法で染められています。注染とはその名の通り、染料を「注いで」染める技法。晒木綿をじゃばらに折り、柄の入った型紙を木枠で固定し、木へらで防染糊をつけます。その上からじょうろで染料を注ぐことで、1度に30~40枚分の手ぬぐいが染まります。色を分けたいときは糊で土手を作るそうです。工場見学もされているようなので、一度は見に行きたいと思っています。

今年も、また新たなコレクションを増やそうと楽 しみにしています。

(K)

お腹に小さな命が宿り、現在 10 ヶ月に入りました。つわりも軽く、順調に安定期を迎えたのですが、7ヶ月に入った頃、逆子になり、横浜の姪っ子の運動会に片道2時間半かけて電車で行って、お腹の張りと下腹部が痛くなり、1ヶ月安静にと言われてしまいました。運動不足でむくみが酷く、相変わらずお腹はよく張るし、妊娠後期になって色々とトラブルが続いたうえに、毎日のこの暑さにバテバテです。

7ヶ月頃の逆子は、まだクルクル回るし心配ないと言われていたのであまり気にしていなくて、しばらくすると直っていました。しかし!里帰り出産の為に先日西宮へ帰ってきて、その日の検診でなんとまた逆子。すでに34週だったので直るか分からないけど、逆子体操をしたりお灸をしてみたり~。色々試していますが未だに直りそうにありません。なので、予定日より3週間早く帝王切開で産むことになりました。手術の当日に逆子が直った人もいるようなので、少しの可能性を信じることにしています。でも何より無事に産まれてきてくれたらそれでいい。出会えるその日を心待ちにしています。

(C)

7月15日のこと。間もなく1学期も終了というそ の日、2時間たっぷりしゃべりにしゃべりました。年 に5回ほどのおかあさんたちとの絵本の会2回目の こと (ご夫妻での参加も)。ストレス発散ですかなん てあとで聞かれましたが、いやいやそうかも。あれ ほど自由にとにかく話をしまくったら、身体は疲れ たけれど気分爽快?小さな感想のメモを書いてくだ さるのだけれど、「今回も」「今日も」楽しい話を、 そして「次回も」とその「も」がいいですね。子ど もたちは幼稚園という場で、仲間がいていろいろな 体験の日々があって、そして自分の世界を広げてい きます。そんな子どもたちを単に「見る」だけでな く、だからわたしたちおとなも、感性を磨き、動き 出すその力にしていかなくては。それにしてもほん とに日々エピソード満載。だから子どもたちの前で は最高の笑顔、そして2番手がこの絵本の会などで 子どものことを語る時の顔、講義でもこのことを忘 れたらいかんなあではあります。

この日の最後の絵本はアーサー・ビナードの「さがしています」の1冊。おとなは勉強、勉強というけれど、何を勉強したら生き残れたんだろう(8月6日の広島で)、それを「さがしている」。重いことばです。わたしたちおとなは「さがさなければいけない」ことがいっぱいにあります。ウランを封じる手立ては?

せめて8月だけでも戦争のことを過去にしないで考えようとは、漫画家ちばてつやのことば。教会学校では翌日の礼拝で「エリカ 奇跡のいのち」を紹介。いつ生まれたか。また名前もわからなかった女の子が大きくなって語ったお話。幼いなりに「いのち」を一緒に考えたいなと思っての1冊の絵本でした。

 (\mathbf{J})

カット (A・T)



政治・宗教思想研究会/関西神学塾

《今後の講義予定》

※7月はお休み。8月25日、26日は、修養会です。